

自然環境や野生動植物を知る講座 そしてミュージアムからフィールドへ

当館では、只見町の自然環境と、それをよりどころにした伝統的な生活・文化の情報を発信しており、以下のような方法でご利用できます。当館で企画する講演会や講座、自然観察会は、町内外を問わずどなたでも参加できます。開催予定は、只見町プラセンターのホームページで随時お知らせします。また、ご要望に対応した展示解説や講座、自然観察会を行うこともできますので、お気軽にお問い合わせください。

講演会や各種講座の開催

自然環境、生物、民俗などの専門家をお招きし、講演会ならびに各種講座を開催しています。また、只見町の歴史や伝統文化について町民のお話を聞く、座談会を行っています。



セミナー室での講演の様子

自然観察会

只見町の自然環境や伝統文化を理解するための自然観察会を開催しています。四季の植物やブナ林、人の自然利用の痕跡などを専門家の講師やガイドとともに観察します。

また、只見町のフィールドについてのお問い合わせに対応いたします。フィールドにお出かけの際は、お立ち寄りください。



春のブナ林観察会

環境教育

只見町の特徴ある自然と文化を活用し、小学生から大人の方まで様々な年齢層の「学び」をサポートします。小中学校の総合学習、子供会の遠足、教育旅行、大学のゼミ旅行、社会人の研修や視察など、様々なご利用に対応いたします。

情報発信

プラセンターだより(年4回発行)、ホームページ、ブログ、刊行物等を通じて只見町の四季折々の自然や伝統行事について情報発信します。
ホームページ <http://www.tadami-buna.jp>

「自然首都・只見」宣言

只見町には、世界的にも誇れるすぐれた自然景観や生物多様性に富むブナの森があります。

わたしたちは、この只見町の自然をあらためて見直し、そのすばらしさと人々への恵みに感謝し、次の世代に大切に引き継ぐために努力することを誓い、ここに「自然首都・只見」を宣言します。

平成19年7月27日 只見町



- JR只見線、只見駅より約1.4km、徒歩約18分。会津川口駅-只見駅間は代行バスでの運行です。
- 国道252号より案内標識に従いご来館ください。只見町石伏-魚沼市大白川は冬期間通行止になります。



ただみ ブナと川のミュージアム

☎968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2590番地
只見町プラセンター tel.0241-72-8355 fax.0241-72-8356
E-mail: info-buna@amail.plala.or.jp
URL <http://www.tadami-buna.jp>

開館時間：午前9時～午後5時(最終受付は午後4時まで)
休館日：火曜日(祝祭日の場合は翌平日)、年末年始
入館料：高校生以上 300円(250円)、小中学生 200円(150円)
未就学児 無料 ※ ()内は20名以上の団体割引
障害者手帳をお持ちの方は無料



只見町プラセンター

原生的な自然環境と 地域文化の入口

ただみ、ブナの森へ……

福島県の西南部、只見町には、豊かな自然環境が残されています。なかでも多雪環境の下で形成された雪崩斜面に張り付く低木林と、安定した立地に発達するブナに代表される冷温帯落葉樹林が、自然の姿で広大な面積にわたって残されていることが、他に例を見ない特徴と言えます。2014年6月に只見町全域と檜枝岐村の一部はユネスコのMAB(人間と生物圏)計画のユネスコエコパーク(生物圏保存地域)に登録されました。只見町は、貴重な自然環境の保全と持続可能な形での利用による地域振興とを目指しています。

ブナを中心とした自然環境と、その自然を巧みに利用し暮らしてきた先人の知恵と技術を伝えるため、「ただみ・ブナと川のミュージアム」は2009年に開館しました。他地域との交流、自然学習・啓蒙の場、情報発信の拠点として、さらには只見町のフィールドへの足がかりとして、広くご利用いただきたいと思います。

只見町のブナ林

只見町のブナ林の特徴として、原生的であり巨木の密度が高いことがあげられます。世界的にも稀な多雪環境にあることから、学術的にも貴重な存在です。現在では、只見町のブナ林のほとんどが奥会津森林生態系保護地域(国内2番目の約84,000ha)に指定され、保全されています。



エントランスでは、「ブナの巨木」がお出迎えます。

多雪環境に強く影響を受けた森林と そこで生きる多様な動植物

映像シアター
只見・ブナの森の物語
企画展の開催
多彩な資料

映像シアター

只見町のブナの森の四季を映した「ただみ・自然紀行」をハイビジョン映像でご覧いただけます。



只見・ブナの森の物語

只見町のブナと自然をテーマにしたパノラマシアターです。ブナの巨木、鳥や植物、溪流などの自然を再現しています。また、只見町に生息する哺乳類や鳥類の剥製なども展示しています。

企画展の開催

只見町の自然とそこで暮らす人々にスポットをあて、多彩なテーマの企画展を2階ギャラリーにおいて、年数回開催します。パネルをはじめ、標本や実物を用いて展示します。企画展の内容と期間は、随時ホームページ等でお知らせします。

多彩な資料

只見町の昆虫をはじめ、草本、魚類、両生類、爬虫類の標本など、各種資料が揃っています。エントランスホール横の休憩室では、動植物や只見町に関する書籍が閲覧できます。セルフサービスのお飲み物を用意していますので、ごゆっくりお過ごしください。



パノラマシアター



2階ギャラリー



休憩室

自然と共に暮らしてきた先人の巧みな技 電源開発により水没した集落とその歴史

自然が育てた知恵
川と生活の変貌
雪国の手仕事

自然が育てた知恵

かつての只見川・伊南川流域に暮らした人々の川との密接なかかわりをジオラマと解説で再現しています。また、山樵道具、自然物採集道具、漁撈用具、狩猟用具など多数の民具を展示し、自然とともにくらす只見町の伝統文化を紹介しています。



自然が育てた知恵

川と生活の変貌

只見川の電源開発により、水没した地域の人々の生活や、ダム開発による地域の変貌を写真等で説明しています。ここから、2階ギャラリーへ続くスロープには、只見町の自然の特色をパネルで解説しています。



川と生活の変貌

雪国の手仕事

只見町では、深い雪に覆われて一年の半分近くは外仕事ができませんでした。この季節には家の中で、身近な植物のツルや皮などを材料とし、炊事道具や仕事道具などの日用品を作りました。雪国が育んだ美しい道具たちと、様々な植物を利用する知恵を紹介しています。



雪国の手仕事

